



ぐるっとマップ No.16. 大町山岳文化史跡 保存版

マップ作成: NPO法人ぐるったネットワーク大町

北アルプスの玄関口大町市は、山岳博物館創立50周年の節目にあたる2002年、
山岳文化都市宣言を採択しました。
実際大町のまちなかには山にまつわる史跡やエピソードがいくつも残されています。
これではと違った視点で、まちを歩いてみませんか。
それ違う登山家のみなさんと、会話を弾むかもしれませんよ。



③ 山の伝説・山姥
伝説で、鹿狩山上に住む山姥が酒を求めて来たとされる造り酒屋市野屋商店。



④ 三峯神社
山岳博物館付属園内にある三峯様こと三峯神社は、もともとはニホンオオカミを山の神の御使いとして祀る山岳信仰の神社です。神楽町の自治会でも祀りしているので、毎年4月に例祭が行われます。



⑤ 長野県山岳総合センター
登山研修講座ほか、山岳情報の収集や調査研究などの活動を行っています。



⑥ 市立大町山岳博物館
開館60周年を迎えた「山博」は、大町の山岳文化発信の拠点をつくろうという市民運動から生まれました。日本で初めての「山岳」をテーマとした博物館です。



⑦ 山岳博物館から見える雪形
古くから伝わる雪形のうち、山岳博物館からは爺ヶ岳の「種まき爺さん」、鹿島槍ヶ岳の「ツル」「シシ」の雪形を見ることができます。



① 渡邊敏の記念碑
渡邊敏は仁科学校(現大町西小学校)の教諭で、在任中に白馬岳において地質見分を行いました。



② 町高の全校登山

大町高校(通称町高)では、全校生徒による北アルプスへの学校集団登山を昭和23年から行っています。当時の丸幌一中の雪合戦、甲府中の24時間歩き続ける強歩に匹敵する年中行事として始められたとか。今も毎年の伝統行事となっています。



仏崎観音寺(蓮華大橋そば)

⑧ 中部山岳鳩協会跡(篠原かじか周辺)
昭和11年、三田旭夫が中部山岳鳩協会を設立。山岳遭難事故防止と遭難者救助の目的で、大町駅前で、伝書鳩の貸出しを行っていました。



百瀬慎太郎歌碑

⑨ 百瀬慎太郎の歌碑

(駅前の交番付近、1986年に大町ライオズクラブが寄贈)
百瀬慎太郎は大町の旅館・対山館の主人で、日本で初の山業内人組合を設立しました。文人でもあり、歌碑に刻まれた「山を想へば人恋し 人を想へば山恋し」は、晩年に口ずんだ言葉です。

⑩ 山の伝説・泉小太郎

昔、安曇平や松本平が湖だった時、母屋龍と共に山清路の岩山を突き崩し、農地を拓いたといふ泉小太郎伝説。大町市内にはこの小太郎伝説にちなむ場所がいくつか存在し、小太郎が婆を隠したとされる仏崎観音寺の窟もそのひとつです。

このマップでは、四季折々の地域の魅力を再発見するために、皆様から情報をいたゞきながら、様々な切り口で紹介してまいります。

次号のテーマは、大北の造り酒屋です。

関連情報をおくるた事務局までお寄せ下さい。
ぐるった事務局: TEL 0261-85-0556 FAX 0261-85-0557
※このマップはHPからもダウンロードできます。HP <http://www.grutta.net>

※このマップは、2012年11月2日付の大糸タイムスに掲載されました。

※情報は掲載当時のものです。ご注意下さい。

※個人で楽しんでいただくためのものです。二次利用をされる場合にはご相談下さい。